

## エルサルバドルから考える私達の人生に役立てたいこと

<b>所属</b>	愛知県立一色高等学校	<b>実践者</b>	鈴木 理恵
<b>対象</b>	高校1年生30人	<b>時間数</b>	3時間(50分×3)
<b>場所</b>	教室	<b>実践教科</b>	コミュニケーション英語Ⅰ
<b>ねらい</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エルサルバドルという国や人々に肯定的に出会い、違いや日本との繋がりに気づく。</li> <li>・エルサルバドルが抱える問題を知り、その解決のために携わっている日本人について知る。</li> <li>・エルサルバドルで働く日本人の言葉から自分の人生に役立つことを考える。</li> </ul>		
<b>実践内容</b>	<b>回</b>	<b>プログラム</b>	<b>備考</b>
	1	<b>◆エルサルバドルと肯定的に出会い問題点に気づく</b> ①アイスブレイキング エルサルバドルの簡単な紹介を聞いて感想を一言 ②エルサルバドルクイズ エルサルバドル4択クイズ ③エルサルバドルの紹介 写真で文化、生活、日本との繋がりを紹介 ④エルサルバドル現状カード 学校・環境についての現状リスト(写真付き)を読み、何が問題か予想し班で書き出す→全体で発表し共有	世界地図、中米の地図 エルサルバドルの写真 エルサルバドルクイズ現状カード 模造紙、ペン
	2	<b>◆エルサルバドルが抱える問題と活躍する日本人を知る</b> ①日本とエルサルバドルの繋がり 今年は友好80周年になることを紹介 ②エルサルバドルでの青年海外協力隊の活動紹介 (教育・環境教育) 青年海外協力隊員の取り組みを紹介 ③今自分の人生で大切にしているもの5つ 各自リストを作成→ポップコーン方式で全体共有 ④エルサルバドルで活躍する日本人からのメッセージ 「日本の子供たちへ」 青年海外協力隊、JICA所長のメッセージをビデオで紹介 →活躍している日本人が大切にしている、大切だと思っていること *付箋に書き出し、模造紙にKJ法でグループごとにまとめる	友好80周年の切手 PPT資料 A4用紙、付箋 模造紙、ペン
	2, 3	<b>◆エルサルバドルから考える「私達の人生に役立てたいこと5カ条」</b> ①「私達の人生に役立てたいこと5カ条」をグループで作成 ②全体で発表 ③感想、振り返り	模造紙、ペン アンケート用紙
<b>成果</b>	<p>生徒は未知の国エルサルバドルを身近な存在に感じる事ができた。青年海外協力隊の方のメッセージは非常に良い刺激となっていた。世界を知り、外から日本を見ることの大切さに気づき、日本の生活や自分の人生を考え直す機会になった。回が進むごとに参加型の授業形態にも慣れ、グループで協力し共に考える前向きな態度が見られた。</p>		
<b>課題</b>	<p>海外の写真、ものを紹介するだけでは、生徒はその国を自分ごととして考えることが難しいと感じた。日本との関わり、自分の生活と比較しながら考えることが有効だと感じた。エルサルバドルの産業、文化も紹介する時間が十分確保できると更に魅力を伝えることができたと思う。</p>		
<b>備考</b>	<p>2回目の授業はALTの先生も参加してもらったが、彼にも興味を持ってもらえたと思う。</p>		

## [ 授業実践の詳細 ]

### 1 時限目「エルサルパドルと肯定的に出会い問題点に気づく」

#### 1 子どもの活動の流れ

##### ① アイスブレイキング

エルサルパドルの地理、人口など大まかな情報を聞き、「思ったこと、感じたこと」を一言で言う。グループ内でシェアしながら、話したことのない人と知り合い、エルサルパドルへの理解を深めていく準備活動をした。

##### ② エルサルパドルクイズ

エルサルパドルについての4択クイズ。各自で答えを予想しながら、10問のクイズに答える。その後、解説と解答をもらい答え合わせをした。エルサルパドルをさらに知り関心を深める活動をした。

##### ③ エルサルパドルの紹介

エルサルパドルボックスの写真(20枚)を見て解説を聞きながら、現地の人々の暮らし、伝統文化、食事、学校生活などを学んだ。

##### ④ エルサルパドル現状カード

教育、環境についての現状リストを読み、エルサルパドルの問題は何かをグループで考え模造紙にまとめ発表した。エルサルパドルには良いことばかりではなく、問題点もあることを知り、日本との違いに気づいた。

#### この時限のねらい

- ・参加型の授業形態に慣れる。
- ・エルサルパドルの文化、伝統、生活を肯定的に受け入れる。
- ・現状カードから、エルサルパドルの問題点を考える。

#### 2 子どもの活動の成果・反応

- ◇ 5人×6のグループに分かれ地図を見て、初めて聞く国「エルサルパドル」がどこにあるのかを確認していた。生徒からは、「遠い国」「よく知らない」などの感想が出ていた。
- ◇ クイズや写真を通して、エルサルパドルへの興味が深まり、日本と同様地震国であること、アニメなどの日本文化が中米でも人気であることなどを知り、驚いていた。両国には違いもあるが、「大切なものは何か」などの答えには、「家族」と答えるなど考え方には共通点もあると感じていた。
- ◇ 現状カードから、問題点を書き出していた。自主的に解決法を考えるグループもあり、解決法も考えられれば、模造紙に書くように指示した。教育について、小学校、中学校、高校と就学率が下がっていくことから中学校まで義務教育であり高校へもほとんどの生徒が進学する日本との違いに気づき、「基礎的な知識しか身に付かない」「就職に困る」などの指摘をしていた。環境については、雨水を溜めてトイレの水に使用していることから「雨が降らないと水不足で生活に影響する」や、ポイ捨ての結果ゴミだらけの現状から、「衛生状態が悪い」「健康に悪い」ことに気づいていた。解決法として、「ゴミ箱を増やす」「ごみを燃やす」「水道を整備する」などを挙げていた。

#### 3 使用した教材

- <教材1> H27年度海外研修の体験から作成したエルサルパドルクイズ
- <教材2> H27年度海外研修の写真、体験から作成したエルサルパドル現状カード(教育・環境)
- <教材3> エルサルパドルボックスの写真
- <教材4> 世界地図、中米地図

エルサルバドルの言語はスペイン語ですが、スペイン語で「バモ」と言ったら次のどの意味？

- ①友達 ②私のもの ③かっこいい ④行こう

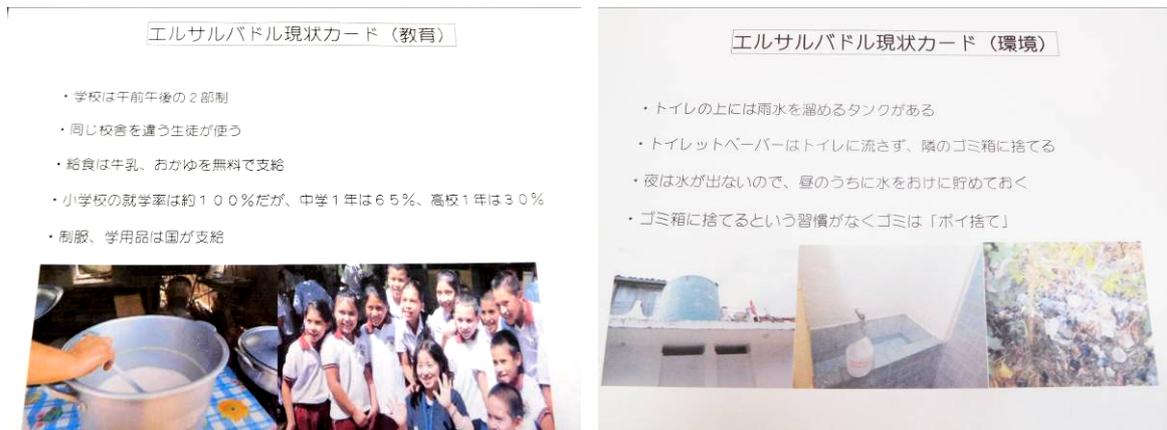
エルサルバドルの人に「あなたの一番大切なものはなに」という質問をしました。一番多かった答えは次のどれ？

- ①お金 ②家族 ③友達 ④勉強、仕事

エルサルバドルは「中米の日本」と呼ばれています。その理由でないものはどれ？

- ①犯罪が少なく安全な国だから ②国土が狭く資源が少ないから ③地震が多いから  
④勤勉な国民性だから など

#### <資料1 エルサルバドルクイズ>



<資料2 エルサルバドル現状カード>

## 2 時限目「エルサルバドルが抱える問題と活躍する日本人を知る」

### 1 子どもの活動の流れ

- ① 日本とエルサルバドルの繋がり  
前時の授業の復習後、友好記念の切手やパンフレットから日本との関係には長い歴史があることを知った。
- ② エルサルバドルでの青年海外協力隊の活動紹介 (教育・環境)  
エルサルバドルの問題に取り組んでいる青年海外協力隊の活動やかれらの問題解決への具体的な取り組みを先生の話から知った。
- ③ 今自分の人生で大切にしているもの  
今までの人生で自分が大切にしているもの、大切だと考えているものを5つ考え、各自でリストを作成した。クラス全体で、ポップコーン方式で発表し共有した。
- ④ エルサルバドルで活躍する日本人からのメッセージ「日本の子供たちへ」  
エルサルバドルで環境、日本語教育、医療の分野で活躍する日本人、JICA事務所所長のインタビューのビデオメッセージを見た。彼らが、大切だと感じていること、大切にしたいと思っていることを付箋に書き出した。その後グループでKJ法を使って青年海外協力隊員が大切だと思っていることを模造紙に分類し、似たもの同士まとめたあとタイトルを付けて整理した。

#### この時限のねらい

- ・エルサルバドルと日本の友好関係を知る。
- ・エルサルバドルの問題に取り組んでいる日本人の活動を知る。
- ・今までの自分の人生観と比較し青年海外協力隊員のメッセージを聞きポイントをまとめる。

## 2 子どもの活動の成果・反応

- ◇ 最初は、遠い国という印象のエルサルバドルであったが、日本と繋がりを感じ、教育や環境での問題点を深く考えることにより、今の日本での自分たちの生活が恵まれていることに気づいていた。世界では清潔な水が常に手に入れられること、中学校まで義務教育で学校に通えることが当たり前ではないと初めて知った生徒も多かった。
- ◇ 今までの自分の人生で大切にしているもので生徒が挙げた主なものは以下のとおりであった。自分や友人お金を挙げる生徒が多かった。

・自分の時間 ・お金 ・友達 ・携帯電話 ・自由時間 ・睡眠時間 ・家族 ・部活動

- ◇ 青年海外協力隊員やJICA事務所の所長の方のメッセージには、真剣に耳を傾けていた。付箋にまとめるために「もう一度見たい」と生徒からリクエストがあり、2回ずつ流した。生徒はメッセージから、世界へ視野を広げることの大切さや今まで当たり前だと思っていた日本の生活を見直すきっかけとなった。生徒たちがメッセージを聞いて書いた隊員の方が大切にしたいこと、大切だと思っていることは以下のとおり。

・夢に向かって努力する	・家族、友達を大切にする	・勉強できることは当たり前ではない
・多くの人と話す	・日本の外へ出て自分の目で世界を見る	
・日本と途上国とのつながりを知る	・世界の国はお互いに支えあっている	
・世界には日本にない素晴らしいものがある	・いろいろな視点から考える	
・環境・水電気、食料があること・感謝の気持ちを持つ	・今の想いを大切にする	

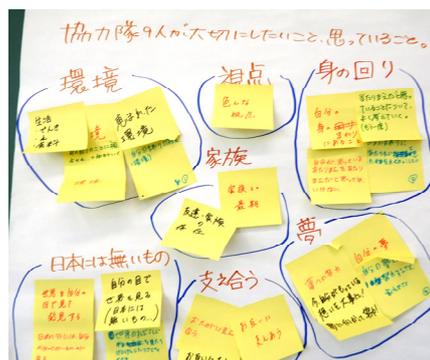
## 3 使用した教材

- <教材5> エルサルバドルボックスのエルサルバドル日本友好80周年の切手、パンフレット
- <教材6> H27年度海外研修の青年海外協力隊員、JICA事務所所長のビデオパワーポイント資料

### 日本について思うこと・日本の生徒へメッセージ



<青年海外協力隊員のビデオ>



<協力隊員が大切にしたいことまとめ>

### 3 時限目「エルサルバドルはどこ？」

#### 1 子どもの活動の流れ

- ① 青年海外協力隊の人が大切にしたいこと  
前回の授業でまとめきれなかったグループは KJ 法の分類とまとめの続きを行った。
- ② 「私たちの人生に役立てたいこと5か条」をグループで作成  
エルサルバドルで活躍する日本人のメッセージから今後の自分たちの人生に役立てていきたいこと5か条をグループで模造紙にまとめた。
- ③ クラスで発表  
グループ全員でクラスに発表した。
- ④ 授業の感想、振り返り  
エルサルバドルの授業の感想をアンケート用紙に記入した。

#### この時限のねらい

- ・青年海外協力隊員のメッセージを KJ 法でグループごとに整理する。
- ・「私たちの今後の人生に役立てたいこと5か条」をグループで相談しまとめる。
- ・グループで協力しクラスに5か条を発表する。

#### 2 子どもの活動の成果・反応

- ◇ 生徒は、KJ 法で分類した青年海外協力隊員、JICA事務所所長のメッセージから何を選ぶか相談し5か条を作成していた。ここまで出来るか不安に思っていたが、実際は、優先順位を相談したり、いくつかの項目をまとめたりしながらグループごとの5か条を作成することができた。
- ◇ ビデオを見る前に作成した「自分の今までの人生で大切だと思うこと」と青年海外協力隊、JICA事務所所長のメッセージを聞いて作成した5か条は大きく変化していた。「世界に目を向ける」「世界から日本を考える」「自分の人生や進路を考えるために視野を広げる」という授業を通して気付いてもらいたいねらいを達成していた。生徒の作成した主な「今後の人生に役立てたいこと5か条」は以下のとおり。

グループ A: 1 お互いに支え合う	2 夢を持ち大事にする	3 いろいろな人と話す
4 考えを大切にする	5 日本から出ているんなものを見る	
グループ B: 1 日本の文化(アニメなど)を海外の人に知ってもらう		
2 普通の人生を大切にする	3 いろんな人と交流する	
4 素晴らしい世界になるよう努力する	5 人生を前向きに頑張る	

#### 3 使用した教材

<教材7> JICA中部2015年度教師海外研修事前研修資料 青年海外協力隊(小学校教諭・環境教育)

## ■ 全体を通して

#### 1 授業の様子

- ◇ 自分の意見を伝え、他人の意見も聞きながら考えを深めていく参加型授業に興味を持ち肯定的に捉えている生徒が多かった。エルサルバドルと日本との違いや共通点を発見し、節水や節電の必要性に気づくなど教員の予想以上に生徒たちは自分たちで大切なことを見つけていったように思う。
- ◇ 生徒の主な感想は以下のとおりであった。

- ・これからの人生で大切にしていきたいことが5つできたので、頑張りたい
- ・エルサルバドルは日本と違い素朴なところがあり、日本も真似をした方が良いと思った
- ・知ったことを人に話すことも大切だと思った ・今当たり前に使える水を大切に
- ・「自分の考えを大切にする」「夢を持つ、大事にする」この2つの言葉は自分で自分に問いかける言葉になった。エルサルバドルの子供達のように「○○になりたい」と思いながら勉強に励みたいと思った
- ・いろいろな大事なことを教えてもらったので自分も考えないといけないと思った
- ・エルサルバドルにいる看護師さんのメッセージで「夢に向けて努力して欲しい」というのがあった。看護師になることは保育園の頃からの夢であり、自分も夢を叶えたい。今まで当たり前だと思っていたことに感謝して過ごしたいと思った。



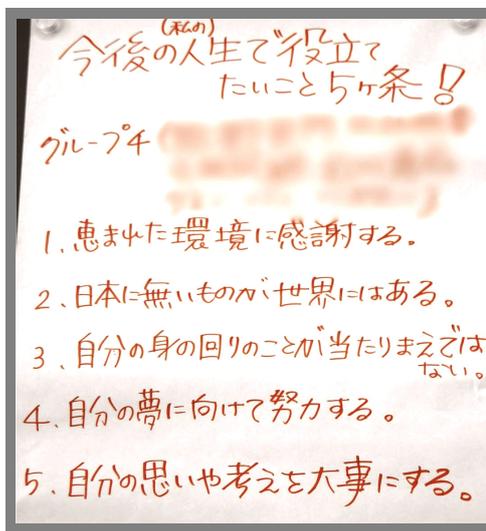
<KJ法で付箋を分類>



<協力隊員ビデオメッセージ>



<5カ条を発表>



<今後の人生に役立てたいこと5カ条>

## 2 参考文献・資料

- 1) 財団法人愛知県交際交流協会 私たちの地球と未来エルサルバドル共和国 2009. 3.
- 2) Viva! エルサルバドル! HP 青年海外協力隊 山口まどか 環境問題 2015. 2. 15